

# コミスク



## 第2号

小美玉市  
生涯学習課



「小美玉市は最近、保護者や地域の方による学習支援が広まっている。」と聞きます。

子どもたちにとっては、ありがたいことですね。

実は保護者や地域の方にとっても、子どもたちと顔の見える関係になったり、大人同士のネットワークが広がったりもしているようだよ。



### 子どもたちの豊かな学びへ

右の表は、保護者や地域の方が、家庭科の学習支援に参加した人数を月別にまとめたものです。たくさんの方にご協力をいただきながら、子どもたちをサポートすることができました。また、今年度から学校運営協議会委員の方が保護者や地域の方に声をかけたり、実際に学習支援を行ったりしています。他の教科においても学習支援の輪がどんどん広がっており、子どもたちの学びが充実しています。みなさまのご協力に感謝しています。

#### 家庭科の学習支援に参加した人数

6月	33人
9月	89人
10月	168人
11月	61人
12月	71人
	計422人

### 保護者の方



小川北義務



羽鳥小

縫い物の学習に不安そうな子どもに声をかけると、安心して活動する姿が見られました。教えるというよりは、寄り添うような感じで関わりました。

### 地域の方



納場小



小川南小



美野里中学校運営協議会  
野手 利江委員

### おみたまクイズ

問1 小美玉市出身の切り絵作家の滝平二郎氏は、どんな挿絵を制作しましたか？  
A 銀河鉄道の夜 B モチモチの木



2次元コード

答えは、小美玉市のコミュニティ・スクール ホームページにあるよ。

授業後に、生徒が「小学校の時にそろばんを教わりました。」とあいさつに来てくれました。  
今回、学習支援に参加することができて、本当によかったです。

# 小美玉市学校運営協議会

9月29日(金)小美玉市生涯学習センターコスモスにて、小・中・義務教育学校の学校運営協議会交流会が開催されました。本市の教育委員の話やボランティア活動に携わっている保護者・地域の方の参加もあり有意義な交流会となりました。

今後、各学校や地域の特性を活かした子どもたちへの支援が広がることを期待しています。



## 交流会日程

- 1 羽鳥文雄教育長あいさつ
- 2 代表校による事例発表
- 3 「地域学校協働活動」について
- 4 シンポジウム
- 5 情報交換会



## 代表校（3校）による事例発表

令和3年度よりコミュニティ・スクールを実施している3つの学校に発表していただきました。

### 玉里学園

発表者 中山 恵弘会長 羽鳥 敏政委員 大山 善三委員



「スポーツフェスティバル準備」



「生徒会と交流」

### 竹原小

発表者 稲田 弘会長 竹内 昌信委員  
久米 一彦委員



「家庭科学習支援」

### 小川南小・中

発表者 藤田 恵弘会長 小島 健一委員



小川南小 「家庭科支援」



小川南中 「生徒会と交流」

～参加した教職員の感想～  
保護者・地域・学校運営協議会・行政と学校が一体となって教育活動ができる小美玉で勤務できることが嬉しいです。これからも学校としてやるべきことをしっかりやっけていこうと気持ちを新たにしました。  
羽鳥小 市村 小枝子教頭

# 交流会を初めて開催！

## シンポジウム

各学校の取り組みを紹介しました。



堅倉小 郡司 恵美子委員  
羽鳥小 山口 茂徳会長

堅倉小

小川北 久保庭 裕一委員  
美野里中 小林 義治会長

納場小

廣戸 隆教育委員

小川北義務



「地域と共に行う防災教室」

美野里中



「ミシンの事前確認」

羽鳥小



「家庭科の先生と打合せ」



「部活動壮行会参加」



「“羽鳥っ子応援団”の結成」

子どもたちの豊かな  
学びや安全安心に生活  
できるために、学校・保  
護者・地域の方が協力  
して取り組んでいるね。



## 情報交換会

～参加した地域の方の感想～

- ・小美玉市をあげて取り組んでいることがよくわかりました。各校のよい取組を知り、全体でレベルアップしていける形となり、とてもよいことだと思いました。
- ・数日後にミシンボランティアを行う予定だったので、実際にボランティアをした方からの話が聞けて良かったです。
- ・「学習支援では、まず自分がその場で楽しめればいい」という言葉に納得しました。



温かい雰囲気の中で行われ、他の学校の委員同士が顔の見える関係になりました。

# 家庭科 保護者・地域の方と学習をしての感想

## 子どもの感想

わざわざ仕事を休んでまでできてくださりありがとうございます。ごさいました。一緒に学習して思ったことは、分かりやすいし、何人も教えてくれる人がいると、すぐにきけて助かりました。あと一緒に作れて楽しくて、おもわく次もくるのかなと、ワクワクしていました。また一緒にやりたいなと思いました。いい作品ができました。ありがとうございます。ごさいました。

## 教職員の感想

今までは、教師の負担が大きく大変でした。余裕をもって指導できてよかったです。昨年は、児童を待たせてしまう時間の多く、申し訳ない気持ちがありました。今年は、地域の方々の手のおかげで、待たせる時間が少なくて児童のストレス（早く作業したい）が減らせたと思います。ミシンの扱いに慣れている方々で、ていねいに教えてくださり、児童にも良かったです。ありがとうございます。来年以降もお願いしたいです。ありがとうございます。

## トピック

## 「子ども会と地域コミュニティが連携」

### 小川北防災フェスティバル

～学校統廃合後、初の試み～

11月25日(土)に小川北義務教育学校において、小川北義務子ども会育成連合会と3つのコミュニティ(あかるい下吉影をつくる会・上吉影小学校区コミュニティ・さわやかな野田をつくる会)が協力して、防災フェスティバルを実施しました。3つの地区対抗によるバケツリレーでは、子どもから大人まで団結して行う姿が見られました。

#### 防災訓練の活動内容

##### 1 各種体験

- ・AED講習
- ・土石流体験
- ・土のうづくり体験、
- ・飲み水づくり体験など

##### 2 人文字メッセージ

##### 3 消火バケツリレー

##### 4 防災O×クイズ



AED講習



土のうづくり体験



消火バケツリレー



飲み水づくり体験



豚汁配付



お菓子などプレゼント

【お問合せ先】小美玉市生涯学習課 担当 三澤・松村  
〒311-3492 小美玉小川4-11  
TEL 0299-48-1111(内線 2263)  
FAX 0299-48-1199



コミスクを読んでの感想・ご要望などがありましたら、こちらへお願いします。